

2017 年度高齢者虐待対応現任者標準研修 募集要項

- 目 的 高齢者虐待防止法にもとづく虐待対応機関、協力機関等の現任者が、虐待対応にあたる上での専門的視点、技術を習得し、実践力の向上を図るために実施します。
- 内 容 (社) 日本社会福祉士会 (※現公益社団法人日本社会福祉士会) が厚生労働省の高齢者虐待対応マニュアルを補完する位置づけで作成した

**「市町村・地域包括支援センター・都道府県のための
養護者による高齢者虐待対応の手引き」
※受講される方全員がご用意下さい**

を使用して、以下の日程表の内容で講義と演習を行ないます。

募集対象

- (1) 市町村、地域包括支援センターの現任者
 - (2) 虐待対応の委託を受けた在宅介護支援センター等の現任者
 - (3) 虐待対応専門職チーム登録者
 - (4) (2) 以外の在宅介護支援センター等現任者
- ※応募者多数の場合は (1) の対象者を優先します。

定 員 40 名 (先着順、一部優先順位あり)

主 催 公益社団法人埼玉県社会福祉士会
(担当：高齢者虐待対応専門職チーム委員会、地域包括支援センター委員会)

日時と場所

2017 年 7 月 8 日 (土) 浦和コミュニティセンター 第 1 4 集会室
7 月 29 日 (土) 下落合コミュニティセンター 多目的ルーム
9 月 2 日 (土) さいたま市内を予定
※全日程 9 時 30 分開始 (受付開始 9 時 15 分)
※詳細は、受講決定通知にてお知らせいたします。

締 切 2017 年 6 月 8 日 (木)

受 講 料 **12,000 円**

※ 受講料の納入については受講決定後にお知らせします。

事前にご用意いただくもの

「市町村・地域包括支援センター・都道府県のための
養護者による高齢者虐待対応の手引き」

公益社団法人日本社会福祉士会編 中央法規出版

- 申込方法
- ① 申込書に必要事項をご記入の上、本会事務局宛てに FAX または郵送でお申し込みください。尚、送付状（鑑）は不要です。
 - ② 6月第4週に受講票と振込依頼書をお送りします。受講不可の方にも書面でご連絡いたします。
※受講票到着後キャンセルをされる方は、事務局までご連絡下さい。
 - ③ 受講料は 6月30日（金）までに、②に記載の振込依頼書を使用して、ゆうちょ銀行（郵便局）にてお支払い下さい。
尚、振込でのお支払いが困難な場合等、事務局にご相談下さい。
※受講料は、主催者の責めに帰す以外、返済できませんので予め御了承ください。
 - ④ 6月第5週に入っても通知がない場合は、お手数ですが必ず事務局へご連絡ください。

（申込・問合先）

公益社団法人埼玉県社会福祉士会事務局

〒338-0003 さいたま市中央区本町東 1-2-5-103

Tel.048-857-1717 Fax048-857-9977

電話対応時間（月～金 9：30～16：30）

日程表（1日目）

2017年7月8日（土）＜浦和コミュニティセンター＞ 受付 9:15～		
時間	科目	内容
9:30-9:40	（オリエンテーション）	
9:40-11:10	科目1 （講義・弁護士） 高齢者虐待防止法と 市町村の責務	高齢者虐待防止法の内容と法に定められている市町村の責務を理解する。
11:20-12:50	科目2（講義） 高齢者虐待対応と権利擁護	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待対応における権利擁護の視点を理解する。 ・虐待対応の基本的な流れを理解し、虐待対応ソーシャルワークモデルの視点とポイントを理解する。
昼食休憩		
13:50-14:50	科目3（講義） 初動期段階	通報受理、事実確認や緊急性の判断等初動期の対応のポイントを理解する。
15:00-17:00	科目3（演習） 初動期段階	「受付票」「共有協議票」「事実確認票」「アセスメント票」「コアメンバー会議録・計画書」を体感する。

（2日目）

2017年7月29日（土）＜下落合コミュニティセンター＞ 受付 9:15～		
9:30-10:30	科目4（講義） 対応段階	虐待の背景・要因をアセスメントし、支援計画を策定するポイントを理解する。
10:40-12:40	科目4（演習） 対応段階	「アセスメント票」「対応会議録・計画書」を体感する。
昼食休憩		
13:40-14:40	科目5（講義） 評価と終結	対応計画の評価と虐待対応機関としての支援の終結について理解する。
14:50-16:20	科目5（演習） 評価と終結	「評価票」を体感する。

（3日目）

2017年9月2日（土）＜場所さいたま市内＞ 受付 9:15～		
9:30-12:30	科目6（総合演習） 初動期段階	虐待対応の一連の流れを具体的事例の演習を通じて理解する。
昼食休憩		
13:30-16:30	科目6（総合演習） 対応段階、評価と終結	虐待対応の一連の流れを具体的事例の演習を通じて理解する。
16:30-16:40	（事務連絡）	